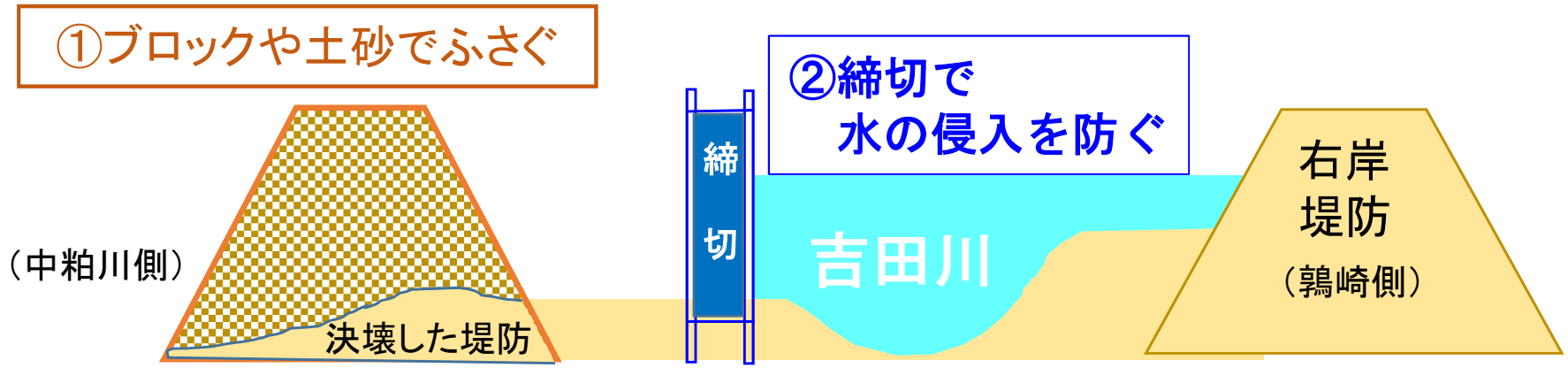
7 粕川地区（堤防復旧・引堤工事）

令和元年東日本台風への対応

1．応急復旧工事

台風で決壊した堤防を①ブロックや土砂を投入し早急に塞ぐとともに
②鋼矢板と土で作成した締切で決壊した箇所を囲み、川からの水の侵入を防ぐ工事です。

イメージ図



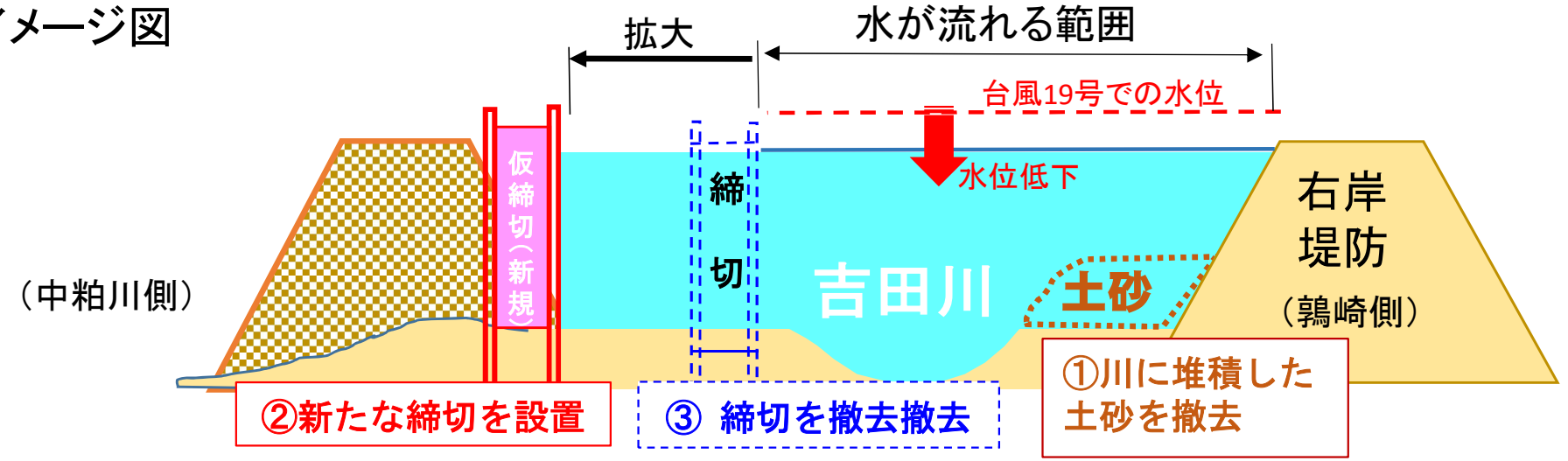
堤防決壊時（令和元年10月13日）

令和元年12月13日撮影

2. 堤防補強工事

本格的な洪水シーズンに備えて、堤防を補強します。
工事完了により引堤が完了するまでの期間も洪水をより安全に流下させることができるようになります。

イメージ図



令和元年12月13日撮影

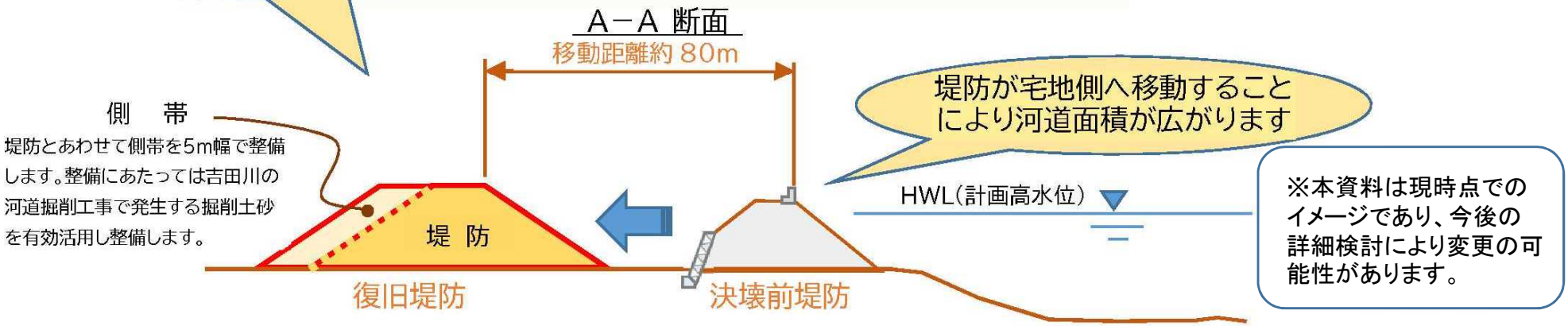
令和2年9月23日撮影

3. 引堤工事

大郷町中粕川地区の復興計画と一体となって、新しい堤防を築堤します。川の幅を広げることで水の流れる断面積が大きくなり、水が流れやすくなります。

凡　例

- 現況堤防
- 復旧堤防
- 堤防決壊箇所



※本資料は現時点でのイメージであり、今後の詳細検討により変更の可能性があります。

設計・住民説明会等実施中

令和1年11月 → 令和1年12月 → 令和1年11月～12月 → 令和2年1～3月 → 令和2年3，4月 → 令和2年4月

①堤防の計画

洪水などの状況を調査し、地域に必要な堤防について計画します。

②計画の説明

計画が決まると関係者に説明を行い協力を求めます。

③測量・地盤調査

堤防をつくるために必要な資料の収集・調査・図面の作成を行います。

④堤防の設計

測量図面や収集した資料をもとに堤防の設計を行います。

⑤設計の説明（町づくりとの調整）

関係する方に、堤防の設計について説明を行い、設計について了解をいただきます。また、復興計画との調整を図ります。

⑥設計の確定

調整の結果をふまえ、設計の修正や詳細を決定します。

令和2年4月下旬 → 令和2年10月頃～（一般の方）／令和2年12月頃～（お寺・墓地）

令和3年度～令和5年度

⑦用地巾杭設置・用地の調査

堤防工事に必要な土地・建物の調査を行います。その際、隣接地との境界確認のため皆様に立ち会いをお願いします。

⑧補償内容の説明・協議・契約

地権者の皆様に補償等について説明・協議を行い、了解いただいた方には契約締結をお願いします。

⑨工事説明

工事の方法、期間などの説明を行います。

⑩工事

設計に基づき堤防をつくります。

⑪堤防の完成

計画から工事までいろいろな方の協力によって堤防ができあがります。

令和5年度中 完成予定

※時期については現時点の見通しであり、変更になる場合もあることをご了承ください。